

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ
 会長: 芹野 隆英 幹事: 古賀 久貴
 事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
 例会場: レオプラザホテル佐世保 (毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
<http://www.sasebo-rc.jp/> E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和 7 年 1 月 22 日

第 3,559 回例会

NO 26

 《本日》会員数 77名(出席規定免除 21名)・出席 51名・欠席 26名・(内免除者欠席 10名)・ビジター 1名・出席率 66.23%
 ゲスト 1名

《1月8日》会員数 77名(出席規定免除 21名)・出席 53名・欠席 24名・(内免除者欠席 11名)・メイクアップ 1名・修正出席率 81.82%

… 会長挨拶 …

会長 芹野 隆英

今日は出席義務とメイクアップについてです。まず出席義務については佐世保クラブ定款第13条にメイクアップ含むクラブ例会出席率が50%を求めています。またはクラブの活動や行事に半年間で12時間以上参加していることと定めています。なおかつ、本クラブの例会に半年間で30%以上出席することと規定されています。規定通り出席できない会員は、理事会にその理由を提出し認めてもらわないといけません。加えて、連続4回例会に出席せず、メイクアップもしていない場合、会員身分を終結できると書かれています。例会出席は例会時間の60%参加で出席と認められています。



これは1905年シカゴロータリーで連続して4回例会を欠席すると会員資格を失うという規定が設けられたのが最初で、その理由としては欠席しがちな者は商売相手として、ロータリアンとして、また友人として信頼できないと考えられたからではないかと言われています。

次にメイクアップについてです。この制度は1922年(大正11年)制定されました。会員皆さんも種々の事情で出席できない場合があるでしょう。その時に欠席の埋め合わせとして利用できる制度です。これは様々な事情で最初は予定通りいかなくても、次

の機会に埋め合わせをするチャンスを与えるという考え方の方です。私が入会した20年前は、欠席した例会の前後1週間以内でないとメイクアップと認めませんという厳しいものでしたが、今は当該年度のうちにメイクアップしてくださいという緩やかなものに変化していると聞いたことがあります。しかしながら定款・細則の中にはその文章を見つけることができませんでした。よって、最初に言った出席義務を満たすという考え方からすれば、欠席後半年間にメイクアップしてくださいということなのかなと考えております。

いずれにしても、出席することで、お互いの信用と信頼を得ることなので、例会やクラブ行事への積極的な参加を重ねてお願い申し上げます。

最後に、他クラブへのメイクアップは大変興味深く、楽しいものなので、特に新会員の方など他クラブに行ったことのない方は、是非メイクアップ制度を利用して他クラブを訪問してきてください。きっと価値のある新しい発見と出会えると思います。

以上、会長挨拶とします。

… 例会記録 …

- ロータリーソング「四つのテスト」
- ビジター 佐世保南RC 池内 章雄 さん
- ゲスト

一般社団法人 E-BA

代表 数山 有里 様

… 幹事報告 …

幹事 古賀 久貴

1. 第2740地区ガバナーエレクト

辻 幸徳 さん

次年度ロータリーファミリー委員会

委員長 徳川 清隆 さん

次年度インターアクト委員会

委員長 川島 雄輔 さん

次年度RYLA委員会

委員長 太田 陽子 さん

2025-2026年度地区青少年奉仕部門委員会
委員公募について（委員推薦のお願い）

2月10日(月)までに

… 委員会報告 …

■財団・米山・補助金委員会

委員長 梅村尚一郎

国際ロータリー財団への寄付をいただきました。寄付者は溝口尚則さんで1000ドルの高額な寄付をいただきました。ありがとうございます。



… ロータリー3分間情報 …

村島弘二郎

本日は3分間情報ということでこのような機会を頂きありがとうございます。

今日はロータリーの友1月号の「にっぽんふうど北陸能登特別編」について話をいたします。

能登半島沖地震から1年、また阪神大震災の発生から30年が経過しましたが、私たちは今一度、このような災害について振り返り今後に生かす必要があると思いましたので、この記事を紹介させていただきます。

この記事は昨年11月に能登を訪れ取材をされた記事ですが、街にはまだ至る所に崩れた家屋が放置され、信号も電柱も傾いたままで、衝撃的な光景であったそうです。

このような中でも復興に向けて懸命にがんばる人たちの様子が記載されていましてので紹介します。

ある輪島の飲食店は地震で店が全壊。それでも経済を少しでも回すため、町の人や輪島を訪れる人のためにと、やっとの思いで店をオープンしました。しかしその矢先に今度は豪雨被害にあい、もう無理だと心が折れそうになったということです。それでも輪島は食材や人材の宝庫であると輪島での再開を決意し、この前を向く姿勢に感銘した人が集まり、再び開店を果たしたという話でした。

他にも野菜農園の方、漁師の方、酒蔵の方などの再建の話が載っていましたが、みんなが共通して口にしていたのが「もともと、少子高齢、人手不足といった問題はあった。だからこそ震災前の状況に戻るのが目標ではなく、もっとその先を目指さないとだめだ」と言われていたそうです。

このような状況でも前を向いてがんばる姿には感動させられますし、また自分だったらどうなるだろうかと考えさせられたりもしました。

災害は起きないに越したことはありません。しかし私は災害はいずれ起きると考え、災害が起きた時の悲しみや虚しさなどを知ること、そうならないようにと防災に取り組むことが、被災された方々の経験を無駄にしないことにつながるのだと思います。

私もインフラを預かる企業の一員として、これまでの教訓を生かし、しっかりと防災に努めていきたいと改めて思いました。

ご清聴ありがとうございました。

… 慶 祝 …

出席・例会委員会 村島弘二郎

○永年会員表彰

橘高 克和 さん (38年)

下田 弥吉 さん (35年)

梅村 良輔 さん (34年)

長島 正 さん (32年)

石井 正剛 さん (32年)
円田 昭 さん (32年)
田中丸善弥 さん (32年)
木村 公康 さん (27年)
古賀 巖 さん (27年)



親睦活動委員会 川原 讓

○結婚記念月のお祝い

北野 勇気・奈穂 さん ご夫妻 (1日)
廣瀬 章博・みどり さん ご夫妻 (11日)
田中丸善保・栄子 さん ご夫妻 (19日)
米倉洋一郎・幸子 さん ご夫妻 (31日)



… ニコニコボックス …

親睦活動委員会 安達 幸太
佐世保南RC 池内 章雄 さん

佐世保南RCから参りました。よろしくお願いたします。

芹野 隆英 会長、古賀 久貴 幹事
指山 立 副幹事

佐世保南RC池内章雄様のご来訪を歓迎してニコニコいたします。

芹野 隆英 会長、古賀 久貴 幹事
池田 真秀 副会長、指山 立 副幹事

大久保利博 さん、草津 栄良 さん
廣瀬 章博 さん、納所 佳民 さん
松本 祐明 さん、筒井 和彦 さん
増本 一也 さん、永瀬 徳豊 さん
内海 暢邦 さん、福田 金治 さん
出端 隆治 さん、田中丸善保 さん
坂元 崇 さん、安福 竜介 さん
梅村尚一郎 さん、山口 健二 さん
安部 雅隆 さん、船越 温 さん
福田 金吾 さん

一般社団法人E-BA(子ども食堂もくもく)代表数山有里様の卓話に期待してニコニコします。

中村 徳裕 さん

させぼ子ども食堂ネットワーク代表数山有里様のご来訪を歓迎し、卓話に期待してニコニコします。

現在配布中の月刊ならでわ1月号の16ページ「佐世保子ども食堂掲示板」のコーナーに、取材協力していただき、写真付きで登場いただいております。

皆様応援をよろしくお願いいたします。

本岡 眞 さん

義父佐々木秀也の死去に際しましては、会員の皆様よりお心遣いいただきまして、誠にありがとうございました。

正月休みの最中であり、近親者だけで葬

… 卓 話 …

儀を済ませ、皆様へのご報告を控えましたことを、ご容赦いただきたいと存じます。

義父は一昨年12月に退会するまで、51年の長きに亘り本クラブに在籍させていただき、皆様には本当にお世話になり、心より感謝申し上げます。

義父の意志を継いで、社業とロータリー活動に精進して参りたいと思いますので、どうか変わらぬご指導をお願いいたします。

皆様へお礼をこめてニコニコさせていただきます。

山下 尚登 さん

遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。また、誕生月祝いありがとうございます。

今年には当社創業99周年で、九十九島にちなみ99周年のイベントを7月に開催します。企画が決まり次第ご案内させていただきますので、よろしくお願ひ致します。

本岡 眞 さん

誕生祝ありがとうございます。

橋高 克和 さん、梅村 良輔 さん

円田 昭 さん、田中丸善弥 さん

古賀 巖 さん

永年会員表彰をしていただき、ありがとうございます。

北野 勇気 さん、廣瀬 章博 さん

田中丸善保 さん、米倉洋一郎 さん

結婚記念月のお祝い、ありがとうございます。

■させぼ子ども食堂ネットワークへの寄付

卓話に先立ち、1月8、15、22日の例会場で募った「させぼ子ども食堂ネットワーク」への寄付として10万円を数山有里様に贈呈しました。



■こども食堂と卓話者の紹介

職業・社会奉仕委員会 委員長 山口 健二

子ども食堂は、子どもたちに無料または低額で栄養のある食事を提供する場所のことです。「家族そろってご飯を食べることが難しい子どもたちに食事の機会を提供したい」。そんな思いを持った東京都大田区の八百屋さんが始めた取り組みが子ども食堂誕生のきっかけとされています。

目的もおなかをすかせた子どもへの食事提供から独食の解消、滋味豊かな食材による食育、地域交流の場とさまざまです。

子ども食堂の県単位のネットワークは全国に35箇所あります。佐世保・北松浦地域では佐世保みんな食堂やもくもく食堂、木風ふれあい食堂、わくわくクラブなどの子ども食堂があります。

数山有里様は一般社団法人E-BA、佐世保子ども食堂ネットワークの代表や長崎子ども食堂ネットワークの事務局長も務めています。

| | | | |
|----------|------|----------|--|
| ◇ | | | |
| ニコニコボックス | 前回累計 | 828,000円 | |
| | 本日合計 | 51,000円 | |
| | 累 計 | 879,000円 | |

「繋がることのできる居場所」

一般社団法人 E-BA

代表 数山 有里 様

私は佐世保市生まれ、佐世保市育ちで、今3人の子育てをしています。



なんでこんなボランティアをやっているんだと言われることがあります。子育てを大変だったことがたくさんあり、それがきっかけで子ども食堂を始めたことを話させていただきます。

子ども食堂を始めたのは2016年です。当初は3年くらいでいらなくなるのかなと思っていましたが、今の方が大変な状況となり、必要とされているように感じています。

子ども食堂は貧困の子どもたちがくる場所だと思われていますが、高齢者と赤ちゃんが一緒にいたりとか、肌の色が違う方がいたりとか、車いすの人がいたりとか、誰でもくることができるところが子ども食堂です。貧困の子どもや人たちだけの場所ではありません。

現在、子ども食堂は日本全体では1万以上に膨れ上がっています。長崎県は充足率では、ここ4、5年最下位です。85カ所くらいには増えていますが、まだまだ少ない。小学校にひとつあるのが理想の数と言われています。

なぜ子ども食堂を始めたかという、第1子の病気が原因です。生まれたときから病気があり、目が離せない状態での子育てが続いていました。1歳半のときまでに手術が必要だといわれ、福岡で大手術をすることになりました。福岡なので知り合いがいない状態で、すごく不安でした。そのとき同じ病室の人たちから励ましてもらいました。ああ、繋がっていくというのはこんなに温かいんだなと実感しました。

人との繋がりで勇気をもらったので、恩返しをしたいと思って始めました。佐世保も1人で子育てしている人がすごく多いので、そんなママたちをワンオペ育児からみ

んなで支える育児にしたいなと思って始めたのが子ども食堂です。

当初はいろんな場所を転々としながらやっていました。いまはアーケードのシトラスやアルパークキ橋の近くのオンドなどで子ども食堂をさせてもらっています。時には自治会とコラボして出張子ども食堂もさせてもらっています。

夏休みになると給食がなくなります。そうすると休み明けに痩せて登校してくる子どもがいると先生から聞きました。そこで夏休み中、10日間ほど開けて食事を無料提供しています。多くの子どもがきて食事を作るのも大変だったので、助成金をもらって地元のお弁当屋さんの協力を得てやりました。

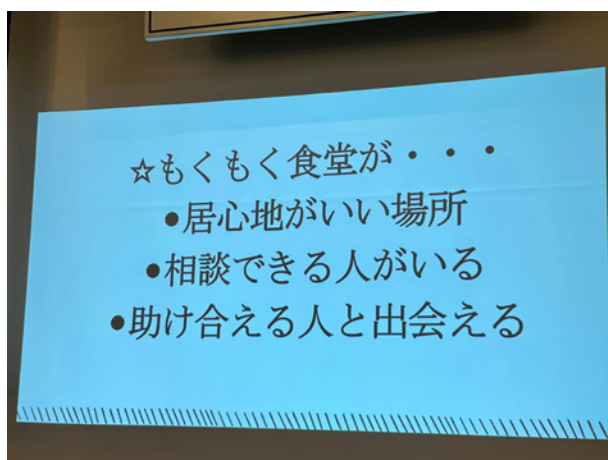
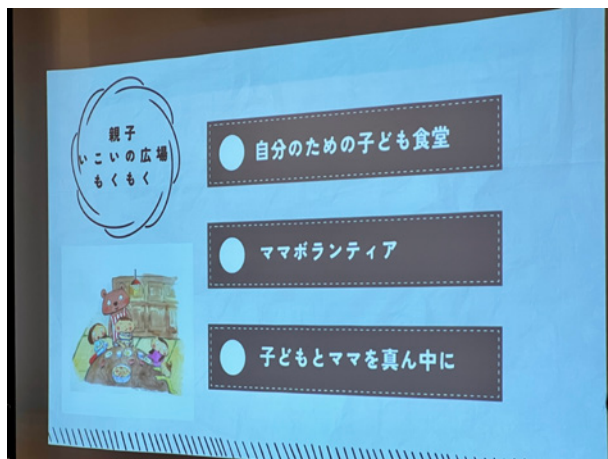
学生ボランティアもたくさんきてくれます。勉強を教えたり、遊んでくれたり、いろんな活動をしてきています。大学生と子どもが出会うことによって、自分も大学生になりたいということを体験してもらったのも子ども食堂の大切な役割だと思っています。佐世保が第2の故郷だといってくれる学生さんもいて、佐世保の温かさを知ってもらったのも大事なことだと思っています。

貧困対策だけではないとは言ったんですが、貧困の子たち、家庭からSOSがたくさんきているのも事実です。第3金曜に大きな子ども食堂を開いていますが、利用者が多いので今は予約制にしています。200食用意していますが15分でいっぱいになります。

佐世保市ともタッグをくんで困窮者の支援をやろうと、個別の困窮者への食事の支援をさせてもらっています。訪ねている家庭のほとんどの子どもたちが不登校です。勉強の意味を感じていなかったり、行っても人と会わなかったりしている子は多い。そうした子に、子ども食堂の手伝いをしてみないかとさそうと、手伝いに来てくれるようになりました。その子が大学生と話をして、勉強の大切さに気付き、いろんなことで人とつながり、目標をもつことができることが大切だと感じています。

昨年のクリスマスには、ケーキと食材とプレゼントを持って10軒以上まわりました。今年はケーキが食べられないと思っていたと言ってすごく喜んでもらえました。子ども食堂で、ここまでしないでもいいなとも思いますが、佐世保にはこういう家庭がいっぱいあります。こういう人たちを支えていかないと街全体が循環していかない。こういった家庭の子どもたちがみな生活保護になってしまうと大変なことになる。外部の人と会い、そこで働きたいと思う。そういう循環を作っていきたいと考えています。居場所というのはとても奥深くて可能性があります。

人との繋がりが増えれば、問題になっている闇バイトとともなくなるのではないのでしょうか。今の社会問題が子ども食堂で少し解消していけるのではないかと思っています。



今後の例会予定

1月29日 長寿祈願祭 八幡宮 11:00～
例会：ホテルフラッグス九十九島
18:30～ 祝賀会

西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定
未定

長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定
未定

*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：永瀬 徳豊 カメラ担当：内海 暢邦)

クラブ会報・広報委員会

委員長：内海 暢邦 委員：中村 徳裕・櫻村 剛司
副委員長：永瀬 徳豊 村島弘二郎